令和7年10月20日

保健福祉部地域福祉課

市政記者クラブ加盟社 各位

第64回盛岡市社会福祉大会の開催について

社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会では、第64回盛岡市社会福祉大会を別添のとおり開催します。

取材・報道方、御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

【本出発式に係る問合せ先】

盛岡市社会福祉協議会在宅福祉課

主任 齋藤 篤志(さいとう あつし)

電話:019-651-1000

【市担当】

保健福祉部地域福祉課

課長 佐々木 祐(ささき ゆう)

電話:019-626-7509

報道機関 各位

社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会 会 長 谷 藤 裕 明

第64回盛岡市社会福祉大会開催について(ご案内)

秋冷の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より、当協議会の事業運営につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記大会を令和 7 年 10 月 24 日(金)に、下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

- 1. 日 時 令和7年10月24日(金) 開会13:00~16:00 ※開場12:30
- 2. 場 所 盛岡市民文化ホール 大ホール (盛岡市盛岡駅西通 2-9-1)
- 3. 内 容 別紙「第64回盛岡市社会福祉大会報道対応資料」をご参照願います。

担当

盛岡市社会福祉協議会 在宅福祉課 齋藤 篤志 盛岡市若園町 2-2 市総合福祉センター内 TEL 019 (651) 1000 FAX (622) 4999 E-mail:a-saito@morioka-shakyo.or.jp

「第 64 回盛岡市社会福祉大会」 (報道対応資料)

1. 開催趣旨

近年、少子高齢化や人口減少が進行し、単身世帯の増加や共働き世帯の主流化による地縁的な関係の希薄化に加え、貧困やひきこもり、虐待など様々な社会的・経済的課題がますます深刻化、複雑化、多様化しています。

このような状況の中、ひとつの制度だけでは解決が困難な課題を抱える世帯に対し、行政、 社会福祉事業者やボランティア団体等多様な組織、地域住民がそれぞれの特性を活かして連 携・協働し、複合的な福祉ニーズを的確に捉え、解決する重層的かつ包括的な相談・支援の仕 組みづくりが求められています。

本大会は、盛岡市社会福祉協議会第2期地域福祉活動計画の基本理念である「人と人とがつながり共に支え合うまちづくり」の実現に向けて、多くの市民が地域福祉活動への理解を深め参画する機会とするとともに、これまで社会福祉の発展に功績のあった個人・団体を表彰し、感謝の意を表することを目的に開催するものです。

- **3. 共 催** 盛岡市

4. 後 援

盛岡市教育委員会、盛岡市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会、 盛岡市地区福祉推進会会長連絡会、盛岡市老人クラブ連合会、盛岡市身体障害者協議会、 盛岡市手をつなぐ育成会、盛岡市子ども会育成会連絡協議会、盛岡市少年指導員連絡協議会、 盛岡市PTA連合会、盛岡市小学校長会、盛岡市中学校長会、盛岡市保健推進員協議会、 盛岡市ボランティア連絡協議会、盛岡市医師会、盛岡市歯科医師会、盛岡商工会議所

- **5. 日 時** 令和 7 年 10 月 24 日(金) 午後 1 時~午後 4 時
- 6. 会場 盛岡市民文化ホール 大ホール (盛岡市盛岡駅西通 2-9-1)
- 7. 出席者 1,400 名 (開場収容最大人数) 被表彰者及び市民並びに関係者 (関係者:町内会・自治会代表、地区福祉推進会代表、老人クラブ代表、社会福祉施設・福祉団体の代表、民生児童委員、行政関係者、その他関連団体の代表)

8. 日 程

13:00 開会

<第一部>

- 1. 表彰(大会表彰、受賞者代表謝辞、来賓祝辞、来賓紹介
- 2. 共同募金運動事業発表
 - (1) 共同募金助成金活用団体発表(社会福祉法人手をつなぐ)
 - (2) 共同募金運動協力企業発表(株式会社中原商店)
 - (3) 共同募金運動 PR 動画制作発表(盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校)
 - (4) PR 動画放映
- 3. 大会宣言の採択

<休憩>

<第二部>

14:30 記念講演 演題 「気象災害から身を守ろう!」 講師 江刺 幸男 氏(気象予報士・防災士)

16:00 閉会

- **9. 表 彰** 大会表彰は、盛岡市社会福祉協議会表彰規程により行う。また、別に市長感 謝状、共同募金会会長感謝状の授与を併せて行う。
- 10. 運 営 大会の運営は、大会実行委員会委員をもって当たる。
- **11. 事務局** 盛岡市社会福祉協議会 〒020-0886 盛岡市若園町 2-2 電話 656-9290 FAX 622-4999

第64回盛岡市社会福祉大会開催要綱

1. 趣 旨 近年、少子高齢化や人口減少が進行し、単身世帯の増加や共働き世帯の主流化による地縁 的な関係の希薄化に加え、貧困やひきこもり、虐待など様々な社会的・経済的課題がますま す深刻化、複雑化、多様化しています。

このような状況の中、ひとつの制度だけでは解決が困難な課題を抱える世帯に対し、行政、 社会福祉事業者やボランティア団体等多様な組織、地域住民がそれぞれの特性を活かして連携・協働し、複合的な福祉ニーズを的確に捉え、解決する重層的かつ包括的な相談・支援の仕組みづくりが求められています。

本大会は、盛岡市社会福祉協議会第2期地域福祉活動計画の基本理念である「人と人とがつながり共に支え合うまちづくり」の実現に向けて、多くの市民が地域福祉活動への理解を深め参画する機会とするとともに、これまで社会福祉の発展に功績のあった個人・団体を表彰し、感謝の意を表することを目的に開催するものです。

- 3. 共催 盛岡市
- 5. 日 時 令和7年10月24日(金) 午後1時~午後4時
- 6. 会場 盛岡市民文化ホール 大ホール (盛岡市盛岡駅西通2-9-1)
- 7. 参加者 1,400名 町内会・自治会代表、民生児童委員、地区福祉推進会会員、老人クラブ会員、 社会福祉施設・福祉団体の代表、行政関係者、その他関連団体の代表、市民
- 8. 日 程 13:00 開会

表彰、被表彰者代表謝辞、来賓祝辞、来賓紹介

- 14:00 赤い羽根共同募金運動事業発表
- 14:20 大会宣言
- 14:30 記念講演 演題 「気象災害から身を守ろう!」

講師 江刺 幸男 氏(気象予報士・防災士)

16:00 閉会

- 9. 表 彰 大会表彰は、盛岡市社会福祉協議会表彰規程により行う。また、別に市長感謝状の授与を併せて行う。
- 10. 運 営 大会の運営は、大会実行委員会委員をもって当たる。
- 11. 事務局 盛岡市社会福祉協議会 〒020-0886 盛岡市若園町2番2号 電話 656-9290 FAX 622-4999

盛岡市社会福祉大会

奉男氏

気象予報士・防災士



1992年東京都生まれ。青山学院大学。

東京都八王子市出身。大学卒業後、営業やシステムエンジニア、 公務員などを経験。幼いころからのあこがれであった気象予報士 を目指し勉強を始め、2021 年に資格を所得。同年からウェザー マップに所属。天気を楽しく分かりやすく、そして災害から身を 守るための情報を的確に伝えられる気象予報士を目指している。

【出演】NHK 盛岡放送局「おばんですいわて」



記念講演

令和7年10月24日[金]

開場 12時30分/開会 13時(式典)/記念講演 14時30分~

盛岡市民文化ホール 大ホール

〈盛岡市盛岡駅西通 2-9-1〉

手話通訳・要約筆記あり

13:00

表彰、被表彰者代表謝辞、来賓祝辞、来賓紹介

14:00 赤い羽根共同募金運動事業発表

14:20 大会宣言

14:30 記念講演 演題 「気象災害から身を守ろう!」

講師 江刺幸男 氏 (気象予報士・防災士)

16:00 閉 会

入場整理券(無料)が必要です

9月1日(月)より下記の窓口で配布します。

【入場整理券配布場所】

- ●盛岡市役所1階窓□ ●都南総合支所 ●玉山総合事務所 ●ふれあいランド岩手
- トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)パルクアベニュー・カワトク 1階プレイガイド・商品券売場
- ●都南文化会館 ●上田公民館 ●中央公民館 ●西部公民館 ●渋民公民館 ●マリオスインフォメーション
- ●玉山総合福祉センター●盛岡市内老人福祉センター・地区活動センター ●盛岡市総合福祉センター
- 共 催/盛岡市 主 催/盛岡市社会福祉協議会、岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会、盛岡市民生児童委員連絡協議会
- 援/盛岡市教育委員会、盛岡市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会、盛岡市地区福祉推進会会長連絡会、盛岡市老人クラブ連合会、盛岡市身体障害者協議会、 盛岡市手をつなぐ育成会、盛岡市子ども会育成会連絡協議会、盛岡市少年指導員連絡協議会、盛岡市PTA連合会、盛岡市小学校長会、盛岡市中学校長会、盛岡市保健推進員協議会、 盛岡市ボランティア連絡協議会、盛岡市医師会、盛岡市歯科医師会、盛岡商工会議所

